

若き即戦力!! 国会でも全力投球! 日本の将来を見据えた国会質問

平成30年11月14日の厚生労働委員会での質問

外国人労働者受入れ問題及び歯科医療の充実の必要性について、質問をしました。

外国人労働者受入れ問題

当日の質問の動画がご覧いただけます▶



新たな外国人労働者の受入れに関して、働き方改革関連法と入管法改正法は同じ平成31年4月1日に施行されることになっているが、働き方改革や中小企業者対策、生産性革命がどれだけ進んでいるかという成果をまず見極めて、その上でもなお深刻な人材不足がある場合にそれをどのように補っていくかを議論していくことが、政策の進め方として国民にとって分かりやすいのではないかと指摘しました。

また、日本の将来像を考えたときに、未来永劫、外国人材に頼るような国づくりを目指すのか、少子化対策をしっかりと行い、先人から受け継いできた社会を自分たちの手で甦らせていくという国づくりを目指すのかは大きく違うとした上で、少子化対策は労働力の面にも貢献できる政策だと訴えました。

これらに対し、根本厚生労働大臣からは、働き方改革は人材確保や生産性向上につながるものであり、新たな外国人材の受入れは生産性向上や国内人材確保のための取組を行ってもなお人材が必要な分野に限って、一定の専門性、技能を有する外国人を受け入れるものであると説明したほか、少子化対策について、子育ての負担感や仕事との両立の難しさなどの少子化の要因を取り除き、一人でも多くの方の結婚や出産の希望がかなえられる社会の実現に取り組んでいきたいとの答弁がありました。

歯科医療の充実

当日の質問の動画がご覧いただけます▶



これまでの医療、介護、年金の質を落とすことなく、子育て世代への財源も確保するためには、社会保障予算の抑制や制度改革が必要になると指摘しました。ただし、制度改革の努力は進めなければならぬとしつつも、一人一人が健康をみずから大事にし、予防にも頑張って取り組んでいくといった観点から社会保障費を抑制していかなければならないと訴え、その取組の中で最も大事なのが歯科医療・口腔ケアの充実であると主張しました。

歯周病菌と認知症との関連や、口腔ケアと運動機能との関連などのエビデンスが統計的に相当出ている現状を紹介した上で、自分の歯で物を食べて栄養を取り込んでいくという最も人間らしい機能を生涯にわたり維持していくことが、結果として一人一人の健康と幸せにつながり、医療費・介護費の削減につながると訴え、根本厚生労働大臣に対し、歯科医療の重要性や今後の取組に向けた意気込みを示してもらおうと求めました。

これに対し、根本厚生労働大臣からは、「口腔の健康は全身の健康にもつながるものとして、健康寿命の延伸にとっては極めて重要である」との認識が示された上で、「引き続き、生涯を通じた歯科保健医療の充実に向けてしっかりと取り組んでいきたい」との答弁がありました。



しげもと護プロフィール

昭和47年生まれ。家族は妻と一男、二女。神戸大学大学院を修了後、運輸省に入省。海外留学、釧路市部長職、国会議員政策秘書を経て、平成29年秋の衆院選で初当選。現在、衆議院厚生労働委員会、経済産業委員会。志帥会(二階派)に所属。居合道三段。座右の銘は「努力は運を支配する」。



後援会スケジュールのお知らせ

「しげもと護君を育てる会」 平成31年3月14日(木) 18:30開会
都市センターホテル 3F「コスモスホール」
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL:03-3265-8211
会費:2万円
※政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティーです。

ポスター掲示サポーター募集

ご自宅・会社等にポスター掲示版を設置して頂ける広報サポーターを募集しております。ご協力いただける方は、左京事務所までお電話ください。



自民党員募集

1,000人ノルマ達成にご協力下さい。

しげもと護の活動を自民党員として支えて頂ける方を募集しております。左京事務所までお電話ください。



自民党

国会見学受付中!

団体でも、少人数でも、お一人でもOK。所要時間は約1時間です。スケジュールが合えば、本会議、しげもと所属委員会の傍聴もできます。ご希望の方はしげもと護事務所までご連絡下さい。お待ちしております。



HP・SNS

ホームページやSNSでも近況や情報をお届けしております。ぜひご覧ください!

しげもとまもる 検索

LINE@ はじめました!